



●アラビア語について(フスハーとアンミーヤ)

ヨルダンに来て最初の1か月は語学学校に通いアラビア語現地方言(アンミーヤ)を学びました。アラビア語は中東からアフリカ北部にかけての広い範囲、27の国と地域で公用語として話されています。一口にアラビア語と言っても話される地域によって使われている単語や発音がかなり違ってきます。国連などの公式な場や、ニュース、教科書などで使われる、世界共通の正式なアラビア語を「正則アラビア語」(フスハー)、地域ごとにそれぞれ使われている方言のことをアンミーヤと呼びます。ヨルダンではヨルダン方言(アンミーヤ)が主に話されており、フスハーとアンミーヤでは基本的な文法は同じでも、使われている単語や細かい文法などに違いがあります。また、アンミーヤは基本的には話し言葉なので文字を書くときはフスハーを使います。

例:フスハーとアンミーヤの違い

日本語	こんにちは	お元気ですか?	これはいくらですか?	なんで?	
フスハー	マルハバン	مرحبا كايفا هالركا	كيف حالك؟	بيكام هارديح بكم هذه؟	رمارزير لماذا؟
アンミーヤ(ヨルダン)	マルハバ	مرحبا	كيفاك؟	اآدش هاراي قديش هاي؟	ليرش ليش؟

●活動報告

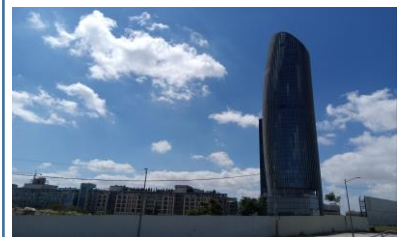
現地語学学校にて、アラビア語で日本の紹介を行いました。日本の文化や季節、行事、観光地などを紹介しました。また、埼玉県についても紹介させていただきました。折り紙や日本の習字についての紹介では特に興味を持って聴いてもらえました。先生方には感謝の気持ちを込めて、習字と折り紙をプレゼントしました。



●ヨルダン街探検①【アンマン】

ヨルダン街探検では、ヨルダンの市や地域について紹介していきます。第1回目はアンマン！アンマンはヨルダンの首都であり、人口は埼玉県の約半分の400万人ほどです(*1)。そしてパレスチナ、シリア、イラクなどから来た多くの人々が難民(戦争などにより自分の国から逃げてきた人)として生活しています。標高が773m(スカイツリーよりも高い)もあり、冬はとても寒く、夏も日差しが強いです。カラッとしていてすごしやすい街です。この街は「7つの丘の街」ともよばれていてとても坂が多い街です。新しい家や高層ビルが立っている地域と古い建物の密集した地域が入り混じっている不思議で魅力的な街です。次回からは細かい地域に分けてアンマンを紹介していこうと思います。

*1 ヨルダン政府HPより引用



الى اللقاء
(イラリカー)
ではまた!